

祝日には国旗をかかげましょう



第181号 昭和41年10月24日 発行所 宮崎県東郷郡 東郷村役場

九月定例村議会報告

九月定例村議会は九月十七日午前十時開会され、会期二日間を監査委員の選任外四議案を審議原案可決しました。開会当日は委員長報告に引続き一般質問が行なわれました。その状況は次のとおりであります。

問 昭和四十一年度予算編成に於て教育長は多年学校、地域住民の要望事項について今年度実施すると説明され、我々委員も学校訪問の際その旨校長に説明している。しかるに未だ何等の手も打っていないように考えられる。高排水溝の問題についても同様、毎年毎回学校当局、地域住民の切なる願いであり百も承知のことである。理解ある教育長の答弁を求めたい。次に産業課長に要望したい。普通水稲大淀の稲作が低湿で相当の被害が出ている。これが適地の調査をしていただきたい。そして今後の被害の減少に努力願いたい。

答 当初予算編成当時、運動場の排水溝、門道の舗装を考慮して一応予算を編成したが、その後学校よりの要求が出て委員会でも検討しその方が学習の上で最も急を要するとの結論が出てその方にまわした訳で、坪谷中の門道については前からの要求の便所移動が先にというので検討されたが、同校は来年より完全給食の希望もありその施設に支障もあり未だ実施をみていない。東郷中の排水溝は先般の豪雨により東側校庭が崩れたので、災害

として現在申請中であるが認められれば早速東側に側溝を造ることにする。

再問 事情は分るがこの問題は相当長期に亘り協議された問題である。予算の獲得に、又この問題を真剣に考慮されるならば既に一校や二校の整備は出来ていると思う。最も必要な教材費や備品費のことは分るが住民の毎年の要望が叶えられないことに甚だ遺憾である。先般の協議会では庁舎の門道舗装等の問題が出され簡単に承認された。僅か二十万足らずの校門道が出来ないというのに遺憾である。各学校の事情、住民との関係等十分検討され努力を願いたい。

問 東郷中、坪谷中の門道舗装工事については、只今の質問のとおりで我々は委員会でも詳しい説明をうけ、それを原案として賛成の議案に報告して議決されたものである。その事項が校長との話し合いによって他の費目に流用されるということになれば少少審議を慎重にしなければならぬと思う。将来教育長と校長で話し合いをして執行されるならば今後における学校の要望も易々と引き上げられないし、要望書は出して貰はぬようにしてもらいたい。その点再度教育長に伺いたい。

答 校門の舗装は一応予算に計上してはいたが、その後水道の消毒など伝染病予防上保健所の強い警告などもあり、これを補正予算に計上して執行すべきであったが、その後起った来年度の問題を補正で思い執行した。委員会も近く開くのでその際に検討反省し議決の精神にそうようにした。

問 先般県は特産野菜の海上輸送に成功したことを機として生産基盤を整備しようとする。部単位に最終的、〇〇〇組合位の結成をしようとして発表しているが、本村にはこのことについて県から何か指示があったのか、村民の出稼き問題、農家経済の上からも見逃がすこと出来ない農業構造改善事業以上に重要な問題と思う。この点産業課長に伺いたい。

答 県の特産海上輸送をきっかけにそうした基盤整備に乗り出した事は御説のとおりである。が、県の考え方としては宮崎市周辺、西都市、児湯地帯をこの形成地帯としてとりあげているようである。寺迫が以前から早出をせよと作っていたが、今はみかんに切り替えられつゝあり本村としては少し無理があるのではないかとと思われる。再問 短兵急に実現するとは思われないが現在の本村の農業ではやがてゆけぬことは事実である。将来県ともよく連絡して本村に適した作物の栽培について、十分検討してほしい。

問 道路行政の問題について日向市田ノ原とウトギ間の道路は先般の豪雨で崩れ出し通行が出来ないという。この場合、日向市で問題となっているが、万が一の協力を求めることになるか、

を簡素化しようというようである。畜産技術員の問題で、畜産技術員組合の設立が最近の新生活運動というの、新しい村づくり、豊かな生活の出来の呼びかけになつて来ている。如何にして農村振興の合理化、農山村の生活の向上が出来るか、羽坂がこの実践部として指定されているが、この運動を推進し実を結ばせるには社会教育も必要であるが、この指導は産業課の任務ではないかと思う。産業課が積極的にこの問題に飛び込んでいくことは私は認め難い、もう少し産業課が積極的に取り組む指導するならば或る程度の効果をあげ得るのではないかと思う。村がこれら指導となるべくつづかし組織を作るので国や県の農政をむすびつづけることに農民はつづいて行けぬやみがある。誰でも出来る、そして効果が表はれる、山陰方式でもいうようなものを編み出して推進すればこの運動の目的も達成出来ると思う。実践部、モデル農家グループ等の結成は現在好景気である一時の現象とも考えないでもないが本村には切つても切れぬ事業と思う。今後の指導対策は、尚技術員は現在一名病気で入院中であるが現状のままではよい考えか伺いたい。

村長 新生活運動については従来教育委員会が主体となり、産業課と連絡をとりながら進めて来ている。相互に連絡し検討を加えて指導してゆかねば効果は上がらないと思う。畜産の問題については産業課として、牧場の改良、多頭飼育による多頭飼育の収入は得られぬという結論を出している。牧場の改良、牧草の改良に今後努力してゆきたいと考えている。農業政策については国県村とそれぞれ法をとり入れてすすめるなければならないと思つて、乳牛の飼育者はグループを持って定期的に集めて日向市あたりから専門の技術員を呼んで指導して

進行は禁止されています。道路をまがるときは三メートル前から手のあいをしましょう。

(8) 自動車や人通りの多いところでは二人のりはやめましょう。

(4) 無灯火や酔っぱらい運転がまだまだ多いようです。

(5) 砂利道で自動車と交すときは、めんどくでも自転車から降りて待ちましょう。

三、運転者の皆さんへ

(1) スピードの出しすぎ、無理な追越しが最も危険です。

(2) 横断歩道や自転車のり、歩く人には注意し徐行しましょう。

(3) 酔っぱらい運転がまだまだ減りません。

(4) 二輪車を運転するときは必ず「ヘルメット」をかぶりましょう。

(人々のためではなく自分のためです。)

(5) 交通法規を読みましよう。

自転車の防犯登録について

一、二五cc以下の二輪車と自転車は必ず防犯登録を受けなければならない。登録してない二輪車は盗まれたとき手配することができませんので発見できません。皆さんの協力をお願いします。

ある畜産技術員の問題で、畜産技術員組合の設立が最近の新生活運動というの、新しい村づくり、豊かな生活の出来の呼びかけになつて来ている。如何にして農村振興の合理化、農山村の生活の向上が出来るか、羽坂がこの実践部として指定されているが、この運動を推進し実を結ばせるには社会教育も必要であるが、この指導は産業課の任務ではないかと思う。産業課が積極的にこの問題に飛び込んでいくことは私は認め難い、もう少し産業課が積極的に取り組む指導するならば或る程度の効果をあげ得るのではないかと思う。村がこれら指導となるべくつづかし組織を作るので国や県の農政をむすびつづけることに農民はつづいて行けぬやみがある。誰でも出来る、そして効果が表はれる、山陰方式でもいうようなものを編み出して推進すればこの運動の目的も達成出来ると思う。実践部、モデル農家グループ等の結成は現在好景気である一時の現象とも考えないでもないが本村には切つても切れぬ事業と思う。今後の指導対策は、尚技術員は現在一名病気で入院中であるが現状のままではよい考えか伺いたい。

村長 新生活運動については従来教育委員会が主体となり、産業課と連絡をとりながら進めて来ている。相互に連絡し検討を加えて指導してゆかねば効果は上がらないと思う。畜産の問題については産業課として、牧場の改良、多頭飼育による多頭飼育の収入は得られぬという結論を出している。牧場の改良、牧草の改良に今後努力してゆきたいと考えている。農業政策については国県村とそれぞれ法をとり入れてすすめるなければならないと思つて、乳牛の飼育者はグループを持って定期的に集めて日向市あたりから専門の技術員を呼んで指導して

秋の全国交通安全運動についてお願い

交通安全と言われるほど重大な交通事故が毎日発生し、全国では一日の死者が三十五人もでています。これらの事故を見ますと道路を利用するあらゆるひとが交通ルールを正しく守らなければならず、これを一件でも減らそうと今年も秋の交通安全運動が十月十一日から二十日までの十日間実施されることになりました。

運動の重点は

- 1 歩行者の安全な横断の確保
- 2 自動車、原付自転車および自転車の安全運転の確保
- 3 自転車の運行管理および安全運転の確保
- 4 道路交通環境の整備促進

皆さんは次の事項を守り交通事故を起こさないようになり、また事故の犠牲者とならぬよう注意してください。

- 一、道路をあるく人
 - (1) 道路を横切るときは左右をよく見て、手をあげて渡りましょう。
 - (2) 車のすぐ前や後を横切るときは、もつとも危険です。子供が歩あるく間、タクシーは十七米進みます。
 - (3) 人は右、車は左の対面交通がまだ守られています。
- 二、自転車に乗る人
 - (4) 幼児のひとりあるきや、飛び出し事故の原因になっています。

河鹿にひかれて

澄んだ流れの川で洗った石ころの岸があり、柳も竹もありました。こいゝ河鹿に聞き、惚れて流れに足を洗わす。水音も来て、頬が濡る。水音も来て、頬が濡る。水音も来て、頬が濡る。

柳川 五郎太

お知らせ

齢八十二才を一期として「希望もうせてくもなし永いうき世も夢の間にさる」の辞世を残して死去された寺原博翁の御遺族から村福祉協議会に金五万圓御寄附になりました。有がたくいただきます。故人の御冥福をお祈りいたします。

川戸 千代子

伸びるだけ伸びて出穂まつ田園を染めし夕陽の明日に続かん露草の匂いにかける親しみが日ごとあたらしい希望となりて

田中 由美子

しつとりと汗ばむ程に働きて清水を含めば身にしみるなり谷川のあらし流れの水音に

小さき花のゆるくゆきたり夏一夜ゆるく螢のともしびは

明るく小さく光りて消える一人寝の淋しき身にしむ秋の夜の小さき音にも夫かと思ふ川原に砂を握りて少しづつ

落ちて音を聞かぬは我のみいらだちししづめぬ岩に来てこしをおるせばアユの背光る

自衛官募集

(技術の取得は自衛隊で)

試験科目	受検資格
国語・数学・社会・理科	十八才以上二十五才未満の男子(来春高校卒業見込の者も可)
身体検査	一、一四、一三〇〇〇円
	二、一七、七〇〇円
	三、一六、九〇〇円
	四、二二、四〇〇円

賞与 年三回支給(合計四・三ヶ月分)

制服・食事等 官給される

退職手当 二年ごとに四万七千円以上支給

家族手当等諸手当がある

無料 年間 三十日

幹部自衛官には試験による昇任

又上級学校への夜間通修及び大学等の通信教育の便宜を与える

市町村役場の自衛官募集担当者又は自衛隊官地連担当出張所

延岡出張所(電話延岡三三三七番)

本小路

青少年を明るく育てましょう

を簡素化しようというようである。畜産技術員の問題で、畜産技術員組合の設立が最近の新生活運動というの、新しい村づくり、豊かな生活の出来の呼びかけになつて来ている。如何にして農村振興の合理化、農山村の生活の向上が出来るか、羽坂がこの実践部として指定されているが、この運動を推進し実を結ばせるには社会教育も必要であるが、この指導は産業課の任務ではないかと思う。産業課が積極的にこの問題に飛び込んでいくことは私は認め難い、もう少し産業課が積極的に取り組む指導するならば或る程度の効果をあげ得るのではないかと思う。村がこれら指導となるべくつづかし組織を作るので国や県の農政をむすびつづけることに農民はつづいて行けぬやみがある。誰でも出来る、そして効果が表はれる、山陰方式でもいうようなものを編み出して推進すればこの運動の目的も達成出来ると思う。実践部、モデル農家グループ等の結成は現在好景気である一時の現象とも考えないでもないが本村には切つても切れぬ事業と思う。今後の指導対策は、尚技術員は現在一名病気で入院中であるが現状のままではよい考えか伺いたい。

